

# さいんそる節

凡て八十九拍子 一拍子六分七厘脉

六	六	八	七	六	六	工	尺	中	尺	工	六
チヨウ	ヌク	タル	ガ	ツイ	ク	タン	バ	キ	ツイ	ビ	フ
ギ	ギ	ヤリ	テイ	ル							

工	尺	中	四	合	六	六	八	七	六	工	尺	中	尺	工	工	六
ヲウ	スイ	ギ	テイ	繰返し	イ	ヤ	ン	ヂ	リ	ミ	ヌ	チ	ヌ	キ	チ	タル

四	老	四	中	尺	工	六	工	尺	中	四	〇	七	六	七	〇
ミ	ゲ	フ	ア	フ	ア	タ	ト	ウ	シ	シ	ツ	オ	ン	ツ	オ

六	八	八	六	七	〇	工	尺	工	六	工	尺	中
ヌ	ウ	ミ	カ	キ	タ	ミ	ヲ	ウ	カ	シ	ヤ	バ

四	合	四	老	四	中	尺	工	六	工	尺	中	四	合	六	六	八
キ	シ	タ	リ	ガ	ツ	オ	ン	ツ	オ	ン	ヤ	ツ	オ	ン	ツ	オ

七	六	工	尺	中	尺	工	工	六	四	老	四	中	尺	工	六	工	尺	中

四																		
---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

組踊「花売の縁」	〇	七	六	七	〇	六	八	八	六	七
	ク	リ	コ	ヤ	キ	タ	ボ			

六	工	尺	中	尺	工	〇												

最後の囃子はなし  
他の箇所は本曲と同じ

# さいんそる節

一、京の小太郎が作たんばい  
尻ほげ破れ手籠尾すげて  
板切目貫き乗り来たる  
みいははとしいつやうんつやうん  
やんざいかふすや馬舞者  
がいず舞うた獅子舞うた  
かあるものお目かけため  
をかしやばかり  
シタリガツヤウンツヤウン  
ヤアツヤウンツヤウン

二、東西東西聞きめしやうれ  
まこと名にあふ塩屋港  
出船入船絶間なく  
浦々諸船の舟子ども  
苦を敷寝に梶枕  
あわれに歌う節々を  
きくにつけても袖ぬるる  
山の端出る月かげに  
海士の釣舟漕ぎつれて  
沖の方にぞ出て行く  
我身も世渡る営みに  
梅やさくらに杜若  
山吹長春風車  
花の色々かごに入れ  
村々里々行き巡り  
これ買やひたばうれ  
踊てお目かけら